

# Mirai Minoru HIRONO

## 「教育の丘」

自然に囲まれ、恵まれた教育環境  
心も育てる教育の丘

福島県立ふたば未来学園

広野町立広野小学校

広野こども園「ひろばーく」

広野町立広野中学校

広野町児童館

未来を作る力を  
育む教育を目指して



Hirono Junior High School



FutabaMirai Gakuen

### 広野町の教育環境

広野町には「教育の丘」と呼ばれる場所があり、広野町立広野中学校と福島県立ふたば未来学園(中高一貫校)が近接しています。

広野中学校は自由な校風と「認め合い 学び合い」ともに成長しよう」を目標に、自らで考え行動できる生徒を育てる教育を、ふたば未来学園は「変革者たれ」の目標のもと個々の能力を高めるため、カリキュラムを3種類の系列に分類し、専門的に学んでいます。

今回の季刊誌「学び」では、広野町の中学から高校までの学校教育についてご紹介します。

### 震災の経験を 力に変える教育

「ふるさと創造学」は、震災体験からの学びを、未来を創造する力に変えるための教育です。この教育は双葉郡8町村で共に進めている、探究的な学習活動の総称でもあります。

子どもたちが自ら考え行動し(主体性)、多様な他者と一緒に(協働性)、知識や技能を活用し状況に応じて課題を解決する力(創造性)を育み、ふるさとを復興に導く人材を育てます。

各学校ごとに活動内容は様々ですが、伝統・歴史・自然・くらし・産業・復興・まちづくりなど、地域に関わる「もの」「こと」「ひと」のすべてが学びの対象です。課題やテーマの設定、情報の収集・整理・分析を生徒たちで行います。

皆で考え、まとめたものを発表する過程で得られる、地域とのコミュニケーション力やその他の知識は、学業では得られない大切な経験です。

※「ふるさと創造学」は公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構が提唱する「双葉郡教育復興ビジョン」をもとに行われている教育の取り組みです。